



せんだん

学校教育目標 よりよい答えを求めて、ともに学び続ける高瀬っ子を育てる



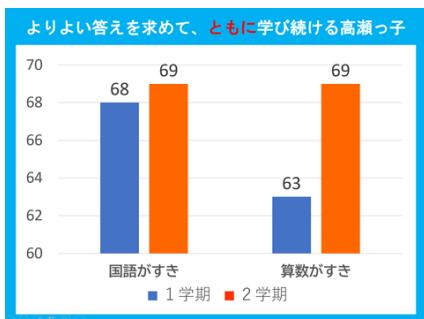
ともに学び、ともに節目を迎える3学期に

冬休みを終え、いよいよ3学期が始まりました。

久しぶりに登校してきた高瀬っ子たちは、寒さに負けることなく、元気なあいさつとともに新しい学期をスタートさせました。

3学期は、1年のまとめであると同時に、次の学年、次のステージへつながる大切な節目の学期です。今年度も残りわずかとなりましたが、日々の学びや経験を大切にしながら、仲間とともに成長していく学期にしていきたいと考えています。

3学期の始まりにあたり、これまでの学びの様子について子どもたちとふり返りました



た。1・2学期に行ったアンケートでは、「国語が好き」「算数が好き」と答えた子どもたちの割合が、2学期の方が、少しずつではありますが高くなっていました。

理由をたずねると、

「前よりクラスが静かになって、勉強しやすくなったから」
「算数が分かるようになって、うれしくなった」

といった声が聞かれました。

友だちと学び合い、落ち着いた環境の中で学習することで、「わかる」「できる」という実感が生まれてきています。これは、本校が大切にしている「ともに学ぶ」姿そのものです。3学期も、一人ではたどり着けない答えを、仲間とともに探し続けていきます。

命と心を守るために

全校集会をとおして、子どもたちの命と心を守ることについて



て、あらためて全校で確認しました。

まず、タブレット端末やスマートフォンの使い方についてです。タブレットは、調べたり、考えをまとめたり、友だちと共有したりするための、学びを支える大切な道具です。その一方で、使い方を誤ると、相手の気持ちを傷つけたり、思わぬトラブルにつながったりすることがあります。

集会では、学習の目的に沿った使い方をすること、写真や動画を本人の許可なく撮影・共有しないこと、インターネットに出した情報は完全に消すことができないことを確認しました。便利な道具だからこそ、「何のために使うのか」を一人一人が考え、責任をもって使っていくことが大切です。

あわせて、いじめや暴力は決して許されないこと、困ったときは一人で抱え込まず、必ず誰かに相談してほしいことを伝えました。これは、特別な人だけに向けた話ではなく、ここにいる一人一人が、自分だったらどうするかを考えてほしいという思いからです。

また、命を守る行動として、自転車に乗る際のヘルメット着用についても話をしました。交通ルールは、守らせるためにあるのではなく、命を守るためにあります。一つ一つの行動が、自分の命を守ることにつながります。

「本当の強さ」とは、だれかを言い負かすことではありません。だれかのつらさに気づけること、間違っていることを間違っていると言えること、そして、こわいときに助けを求められることです。

学校はこれからも、子どもたちが安心して過ごせる場所であり続けたいと考えています。

1月25日 育友会主催 一校内清掃と椎茸原木の玉切り作業一

当日は、保護者・子どもたち・教職員あわせて50名を超える皆様にご参加いただきました。

校内清掃では、トイレや窓ふきを中心に行なっていただきました。普段、子どもたちが使用している中性洗剤では落としきれない汚れまで丁寧に清掃していただき、子どもたちの手が届かない高い場所まできれいにしています。



り、子どもたちがより気持ちよく学校生活を送ることのできる環境が整いました。

また、学校林のクヌギを椎茸の原木として使用するための玉切り作業を行なっていただきました。玉切りした原木は、3月に4年生が駒打ちを行う予定で、その準備として穴あけ作業もしていただきました。あわせて、家庭科室裏に伏せ込みをしている5・6年生のほど木を立てかける作業も行なっていただきました。



椎茸は、駒打ちから1~2年で収穫が始まり、その後も数年間にわたって収穫を楽しむことができるそうです。卒業を迎える6年生は、ほど木を自宅に持ち帰ることもできるとのことです。学校林の学びが、子どもたちの経験として受け継がれていることをうれしく思います。

1月14日 卒業アルバムの写真撮影

6年生が、卒業アルバム用の個人写真と委員会活動の写真を撮影しました。

個人写真の撮影では、

150周年記念事業で整備した前庭で、少し緊張しながらも、一人一人が落ち着いた表情でカメラに向かっていました。委員会活動の写真は、担当の先生とともに集合写真を撮影し、これまでの委員会での役割やつながりが感じられる場面となりました。



1月19日 空からのプレゼント

高瀬こども園建設に伴うドローン測量の実施にあわせて、日田市土木建築部のご厚意により、本校上空からド

ローン撮影を行なっていただきました。

目の高さで飛んでいたドローンが、瞬く間に見えなくなるほど上空まで上昇していく様子に、子どもたちや教職員は驚きの声を上げていました。

普段の生活ではなかなか得られない視点から、学校全体を見渡す貴重な機会となりました。

後日、撮影した写真や動画を提供していただける予定です。学校ホームページでの公開を、どうぞ楽しみにお待ちください。



全校で迎える卒業式に向けて

3学期の大きな行事の一つが卒業式です。今年度は、全校児童が卒業式に参加します。6年生の門出を全校で祝うとともに、学校全体の気持ちが一つにつながる式となるよう、力を合わせて準備を進めています。

寒さの厳しい日が続いますが、どうかご家庭でも、命と心を守る行動について話題にしていただければ幸いです。

学校はこれからも、子どもたち一人一人が安心して学び、成長できる場となるよう、保護者・地域の皆様とともに歩んでまいります。